

## 日本に住んで驚いたこと

URL : [https://youtu.be/Ho\\_vgk5Uw0c](https://youtu.be/Ho_vgk5Uw0c)

今回は「日本に住んで驚いたこと」を学びながら、日本語を勉強しましょう。この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には「ふりがな」があります。後半は少しだけ速く（+20%）なり、漢字に「ふりがな」はありません。学習にお役立てください。

### ■自己紹介と日本への第一印象

私はアレックスです。3年前にフランスから日本に引っ越してきました。日本に来る前から、日本の文化やアニメに興味がありました。特に日本食が大好きで、ラーメンや寿司など、よく食べていました。そんな日本にいつか住んでみたいと思っていました。そして、いざ日本に来てみると、思っていた以上にきれいで、驚きました。街中はとても清潔で、道にゴミが落ちていることはほとんどありません。これはフランスと大きく違うところです。

さらに、日本人は礼儀正しく、誰もが周りの人に気を使っていることに感心しました。例えば、電車やバスの中ではみんな静かにしていて、携帯電話での通話もしないように気をつけています。フランスでは、公共の場でも大きな声で話す人が多いので、日本の静かさはとても印象的でした。

また、道を歩いていると、すれ違う人が自然とお辞儀をしてくれたり、丁寧に挨拶をしてくれたりする場面もあり、最初は驚きました。今ではそれが当たり前のように感じられるようになりました。

日本に住む前は、礼儀の文化について少し知っていましたが、実際に住んでみると、その深さに驚かされます。例えば、お店に入ると必ず「いらっしゃいませ」と言われ、店員さんはとても丁寧に接してくれます。

こうした礼儀正しい接客や、日常での小さな気遣いが、日本の生活を特別なものにしてれています。  
これが、私が日本に来て最初に感じた印象です

## ■公共交通機関の時間の正確さと便利さ

日本に来て最初に驚いたのは、電車やバスがとても正確なことです。  
フランスでは、電車が10分くらい遅れることがよくあります。  
でも、日本では電車が1分でも遅れると、すぐにアナウンスがあります。  
特に通勤時間には、電車が毎日のように時間通りに来るので、予定を立てやすいです。  
時間通りに動くのが当たり前なので、日本の生活に慣れると、この正確さがとても便利に感じます。

また、日本の電車やバスの清潔さにも感動しました。  
フランスでは、車内にゴミが落ちていることがありますが、日本の電車やバスはとてもきれいです。  
毎日たくさんの方が利用しているのに、ゴミが落ちているのをほとんど見たことがありません。  
駅やバス停も清掃が行き届いていて、気持ちよく使えます。  
日本人の「みんなが使う場所を大切に」文化が、このようなきれいな公共交通機関を支えているのだと思います。

さらに、日本の電車やバスには、便利な設備もたくさんあります。  
例えば、エレベーターやエスカレーターが多く、荷物が重いときやベビーカーを使っているときも、移動が楽です。  
また、バスには「整理券」（のりものに乗るときにもらうチケット）があり、降りるときに料金を払うので、乗るときに急がなくて済みます。  
フランスではバスに乗るときにすぐに料金を払いますが、日本のシステムはとても便利だと感じました。

日本の交通機関は、正確さだけでなく、利用者にとって使いやすいように作られています。  
このように、日本の公共交通機関は私にとって、とても便利で、日々の生活を支えてくれる大切な存在です。

## ■ コンビニの驚くべき多機能さ

日本に住み始めてからすぐに、コンビニの便利さに驚きました。

フランスにもコンビニに似た小さなお店がありますが、日本のコンビニはその機能がまったく違います。

まず、24時間営業しているので、いつでも必要なものが手に入るのがとても助かります。

深夜に急ににおなかがすいたときでも、近くのコンビニに行けば、おにぎりやパンなど、すぐに食べられる食べ物がたくさんあります。

また、日本のコンビニは食品だけでなく、たくさんのサービスも提供しています。

例えば、フランスではお店で公共料金（電気や水道代）を払うことはありません。

しかし、日本ではコンビニで簡単に支払うことができます。

さらに、コピー機やATMもあるので、急にお金が必要になったときや、書類をすぐにコピーしたいときも便利です。

このようなサービスが、いつでも利用できるのは本当にすごいことだと思います。

日本のコンビニは、日常生活を支えてくれる場所でもあります。

例えば、インターネットで買い物をしたときに、荷物をコンビニで受け取ることができるのも便利な点です。

仕事で忙しい日でも、コンビニで荷物を受け取ることができるので、配達時間を気にする必要がありません。

このシステムは、フランスにはないので、とても新鮮で便利だと感じました。

さらに、日本のコンビニでは、温かい食べ物も買えます。

例えば、ホットスナックやおでんなど、その場で食べられる食べ物が多いです。

特に寒い日には、温かいおでんを買って食べるのがとても楽しみになりました。

日本のコンビニは、ただの「お店」ではなく、さまざまなサービスや商品が、一か所に集まっている便利な場所です。

これほど多機能なコンビニがあるのは、日本ならではだと思います。

## ■ 地域行事と日本のコミュニティの力

日本に住んでいると、地域ごとの行事やお祭りがたくさんあることに気づきます。私が最初に参加したのは、去年の夏に行われた地元の夏祭りでした。このお祭りでは、たくさんの屋台が並んでいて、おいしい食べ物やゲームを楽しむことができます。私はそのお祭りで、たこ焼きや焼きそばといった日本の伝統的な食べ物を初めて食べることができました。初めて見る光景に、とてもワクワクしました。

さらに、地元の人たちが一緒になって踊る「盆踊り」も印象に残っています。最初はどやって踊ればいいのかわからず、見ていただけでした。すると、地元の人たちが「一緒に踊りましょう」と声をかけてくれて、教えてくれました。踊りに参加してみると、みんなが笑顔で楽しんでいて、私も自然と楽しい気持ちになりました。こうしたお祭りは、地域の人たちが集まり、つながりを感じられる大切な機会だと思います。日本では、こうした地域行事がとても大事にされていると感じました。

フランスでは、お祭りや地域のイベントはそこまで多くないので、日本のようにたくさんの方が一緒に楽しむ機会が少ないです。日本では、地域の人たちが一緒に参加することで、より強いコミュニティが作られているように思います。お祭りを通じて、私は地元の人たちとも仲良くなることができました。

また、日本の地域行事は、伝統を守りながらも、現代の生活に合った形で続けられているのが特徴的です。例えば、夏祭りでは昔ながらの踊りや音楽が楽しめる一方で、若い人たちもたくさん参加しています。

みんなが一緒になって楽しんでいるのが素晴らしいと思います。こうした地域行事に参加することで、日本の伝統や文化を深く理解することができ、私にとってとても良い経験になりました。地域行事は、ただのイベントではなく、日本の文化や人々のつながりを感じられる特別な時間だと思います。これからももっといろいろな地域の行事に参加して、日本のコミュニティの素晴らしさを体験していきたいです。

## ■ ゴミの分別ルール

日本に住み始めて、最初に困ったのがゴミの分別です。  
フランスではゴミの分別はそこまで厳しくありませんが、日本ではとても細かく分けなければなりません。  
ゴミは「燃えるゴミ」「燃えないゴミ」「プラスチック」「ペットボトル」など、たくさんの種類に分けなければなりません。  
初めての日本のゴミ出しの日に、何をどう分けたらいいのか全然わからず、迷ってしまいました。

例えば、プラスチックの容器でも、食べ物が入っているものは洗ってから出さなければいけません。さらに、缶やビンもきちんと分けて、指定された日に出す必要があります。このように、ゴミの出し方にはたくさんのルールがあって、最初はとても戸惑いました。

しかし、日本のゴミの分別には大切な理由があることに気づきました。  
ゴミを正しく分けることで、リサイクルが進み、環境を守ることができるのです。

また、地域によっては、ゴミの回収が週に1回しかないものもあります。  
きちんと分別しておかないと、次の回収日までゴミを家に置いておかなければなりません。こうしたルールを守ることは、日本で生活するうえでとても大切だと感じました。

私も最初はこのルールに慣れるのに時間がかかりましたが、今では少しずつ慣れてきました。ゴミのカレンダーを見て、その日に出せるゴミの種類を確認し、正しい日に出すようにしています。

日本のゴミ出しルールはとても厳しいですが、守ることで地域の環境がきれいに保たれているのだと思います。

日本に住む外国人にとって、ゴミの分別は最初は難しく感じるかもしれませんが、少しずつ覚えていけば大丈夫です。

日本のルールを守ることで、地域社会にもうまく溶け込むことができると思います。

## ■日本独特の礼儀文化とその魅力

日本に住み始めて感じたのは、日本人の礼儀正しさです。  
例えば、道ですれ違うときやお店に入るとき、誰もが自然にお辞儀をします。  
フランスでは、握手や軽い挨拶が普通なので、お辞儀をする文化には驚きました。  
最初は、どのくらい深くお辞儀をすればいいのかや、どのタイミングでお辞儀をすればいいのかかわからず、少し戸惑いましたが、今では慣れてきました。  
お辞儀には、相手を尊重する気持ちが込められていることを知り、とても大切な習慣だと感じています。

また、日本のビジネスシーンでも礼儀がとても重要です。  
仕事でよく使われる言葉に「お疲れ様です」や「よろしく願います」があります。  
これらの言葉は、単なる挨拶以上の意味があり、相手に対する感謝やお願いの気持ちを表しています。  
特に「お疲れ様です」という言葉は、仕事が終わったときや、同僚に対するねぎらいの意味としてよく使われます。  
フランスでは、こうした特別な言葉はないので、日本のビジネス文化に慣れるのに少し時間がかかりました。

さらに、日本では人と接するとき「相手を思いやる」気持ちがとても大切にされています。  
例えば、電車やバスでは周りの人に迷惑をかけないように静かにするのが普通ですし、公共の場では携帯電話での通話を控えます。  
フランスでは、公共の場でも会話や通話を気にせずすることが多いので、日本のこの静かな環境は最初、とても新鮮でした。  
日本の礼儀文化は、他の国とは違う特別なものであり、それが日本人の生活の一部になっています。

お辞儀や挨拶、日常の小さな気遣いを通して、私は日本人の温かさや丁寧さを感じることができました。  
こうした礼儀文化に触れることで、私も日々の生活で相手を思いやることの大切さを学んでいます。  
このように、日本の礼儀文化はとても奥深く、私にとって学ぶべきことがまだまだたくさんあります。  
少しずつ慣れていくことで、日本での生活がより豊かなものになっていると感じます。

## ■ 日本食と健康的な食生活

日本に住み始めてから、私が特に驚いたのは、日本食の健康的な面です。フランスでは、肉料理やパンが中心の食事が多いですが、日本では魚や野菜がたくさん使われています。特に、日本の定食はバランスが良く、少しずついろいろな種類の料理が出てくるので、栄養もしっかりとれます。初めて定食を食べたときは、味もおいしいし、体に良い感じがして、とても感動しました。

また、朝ごはんの習慣にも驚きました。フランスでは、朝はパンやコーヒーが一般的ですが、日本ではご飯や味噌汁、魚などが朝食として食べられます。最初は、「朝からこんなに食べるの?」と思いました。実際に食べてみると、エネルギーがたくさん取れて、一日を元気に過ごせる気がしました。

さらに、日本では「旬」の食べ物を大事にしています。季節ごとにその時期に一番おいしい食べ物を楽しむ習慣があり、これもフランスではあまり見られない文化です。例えば、春には「さくら餅」、夏には「かき氷」、秋には「さつまいも」など、季節ごとの特別な食べ物を楽しむことができます。このように、季節感を大事にした食文化は、とても新鮮で楽しいものです。そして、日本では食事の際に「いただきます」と「ごちそうさまでした」という言葉を使います。これらの言葉は、食べ物に感謝する気持ちを表していて、とても大切にされています。フランスでは、特に食事前後にこうした言葉を使う習慣はありません。日本でこの文化に触れて、食べ物や作ってくれた人への感謝を改めて感じるようになりました。

日本に住んでから、私の食生活は大きく変わりました。よりバランスの取れた食事を意識するようになり、健康的な生活を送れるようになりました。これからもいろいろな日本食に挑戦して、もっと健康的な食生活を楽しんでいきたいです。

## ■外国人へのアドバイス

日本で生活を始めたばかりの頃は、いろいろなことに戸惑うかもしれません。文化や習慣が自分の育った国とは大きく違うので、最初は驚くことがたくさんあると思います。でも、日本での生活に慣れるためには、柔軟に対応することがとても大切だと思います。まずは、できるだけ日本の文化や習慣を理解しようとする姿勢を持つことが重要です。

例えば、挨拶や礼儀に関しては、日本独自の文化があります。日本では「お辞儀」をしたり、「よろしくお願いします」や「お疲れ様です」といった挨拶をします。これらの言葉は、日常的に使われる大切な表現なので、まずは意味を理解して、実際に使ってみることが大切です。最初は慣れないかもしれませんが、少しずつ身につけていけば、自然に使えるようになります。

また、ゴミの分別や公共交通機関の利用など、日本には細かいルールがたくさんあります。最初はこれらのルールに従うのが難しいと感じるかもしれませんが、日本の生活に慣れるためには、ルールを守ることが大切です。特に、ゴミの分別は最初はややこしく感じるかもしれません。地域の人に聞いたり、ゴミ出しカレンダーを確認したりすれば、少しずつ慣れていけます。

日本で生活する中で一番大事なものは、周りの人に対する思いやりの気持ちを持つことです。

日本では、他人に迷惑をかけないようにすることが非常に重要です。

例えば、公共の場では静かにしたり、電車の中では電話を使わないなどのマナーを守ることで、スムーズに生活することができます。このような小さな気遣いを意識することで、周りの人との関係も良くなります。

日本での生活に慣れるには少し時間がかかるかもしれませんが、焦らずに少しずつ学んでいけば大丈夫です。日本はとても親切で温かい国ですし、日本人たちも助けてくれます。

自分から積極的に学び、体験することで、日本での生活がもっと楽しく、充実したものになるはずです。



## ■ 今後学びたいこと

私も日本に住んでから、たくさん<sup>の</sup>ことを学びましたが、まだまだ学びたいことがたくさんあります。まずは、日本の文化をもっと深く知りたいたいです。今まで、伝統的なイベントやお祭りに参加しましたが、これからは地域ごとの風習や、日本の歴史についても学んでいきたいと思っています。例えば、京都や奈良の古い寺や神社を訪れて、日本の歴史や文化を直接感じる<sup>の</sup>ことが目標です。

また、これからも日本語を上達させたいと考えています。日常会話はだいぶ慣れてきましたが、まだまだ難しい言葉や表現があります。特に敬語は難しく、もっと練習が必要だと感じています。仕事や日常生活の中で、敬語を正しく使えるようになりたいです。それができると、さらに日本の社会に深く溶け込めると思っています。

さらに、今後は日本の食文化についてももっと学びたいです。日本食の中には、まだ挑戦していない料理がたくさんあります。たとえば、和食の中でも家庭料理や、地方特有の料理にも挑戦してみたいです。また、料理にも挑戦して、自分で簡単な和食を作れるようになりたいです。料理を通じて、日本の文化にもっと触れることができると思っています。

そして、日本に住んでいるからこそできる体験を大切にしたいです。四季を楽しむことや、自然と触れ合うこともその一つです。特に、春の桜や秋の紅葉など、季節ごとの美しい風景をこれからも楽しみたいと思っています。また、ハイキングや温泉など、自然を楽しむアクティビティにも参加して、日本の自然の魅力をもっと感じたいです。これからも、もっといろいろなことに挑戦しながら、日本の文化や生活を深く理解していきたいです。新しいことを学ぶことで、毎日の生活がより楽しく、豊かになると感じています。

「日本に住んで驚いたこと」はいかがでしたか。コメント欄から感想をみんなに教えてください。

それでは、また別の動画でお会いしましょう。



**Japanese-listening-SUSHI**

